

平成 28 年（2016 年）の新島の火山活動

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

○噴火警報・予報の状況、2016 年の発表履歴

2016 年中変更なし	噴火予報（活火山であることに留意）
-------------	-------------------

○ 2016 年の活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 1）

式根監視カメラ（丹後山の西南西約 4 km）による観測では、丹後山山頂部に噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 2 - ①②、図 3、表 1）

震度 1 以上を観測する地震が 1 月に 1 回、3 月に 1 回、4 月に 1 回、7 月に 1 回発生しました（マグニチュード¹⁾ 1.8~2.6）が、新島付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。

火山性微動は観測されていません。

・地殻変動の状況（図 2 - ③）

GNSS²⁾ 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

1) マグニチュード (M) の値は暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

2) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GNSS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。

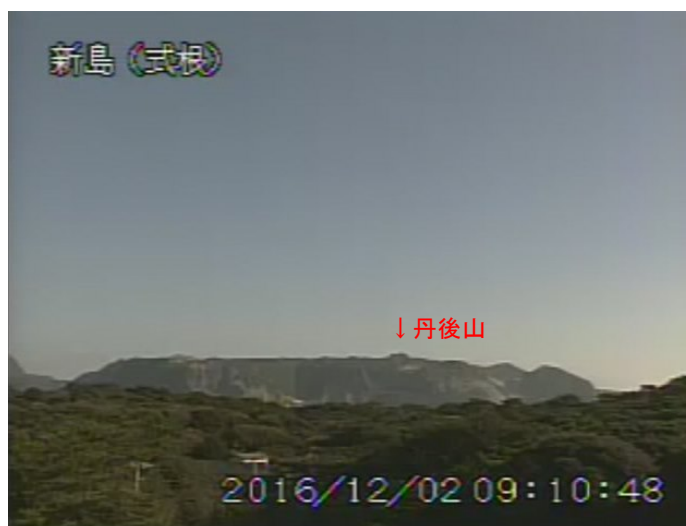


図 1 新島 丹後山山頂部の状況（12 月 2 日、式根監視カメラによる）

この資料は気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、東京大学及び国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。

【計数基準の変遷】	
A 型地震	2010 年 10 月 1 日（観測開始）～ 瀬戸山南から半径 8 km、深さ 20km 以内
BH 型地震	
初期	2010 年 8 月 2 日～2013 年 9 月 30 日 瀬戸山南振幅 0.8 $\mu\text{m/s}$ 以上
変更	2013 年 10 月 1 日～ 瀬戸山南振幅 4.0 $\mu\text{m/s}$ 以上

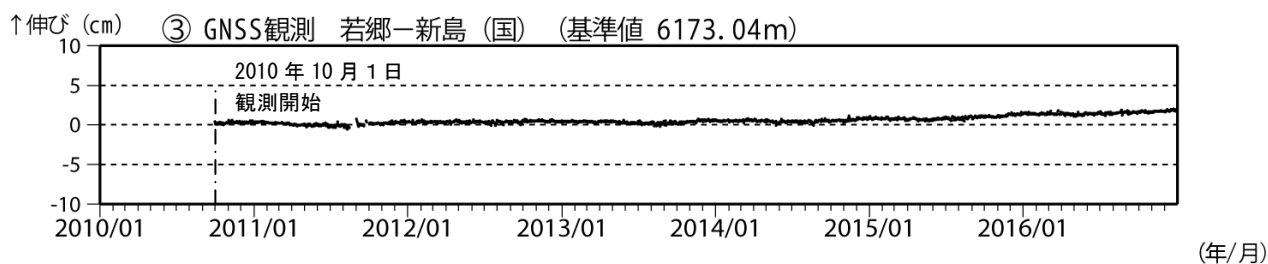
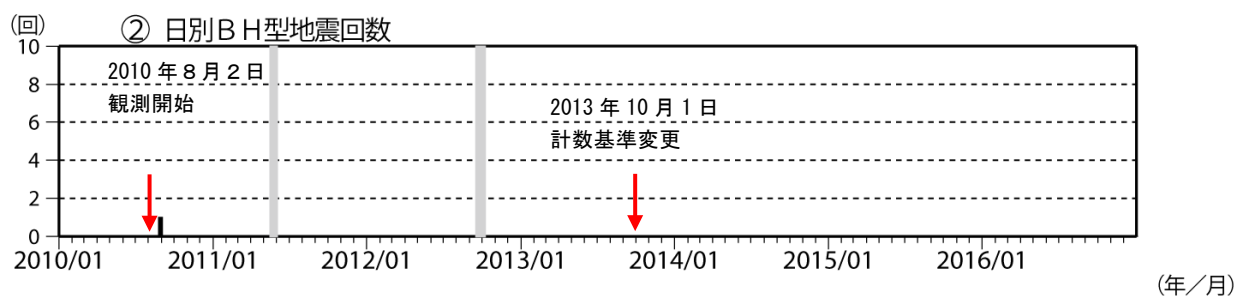
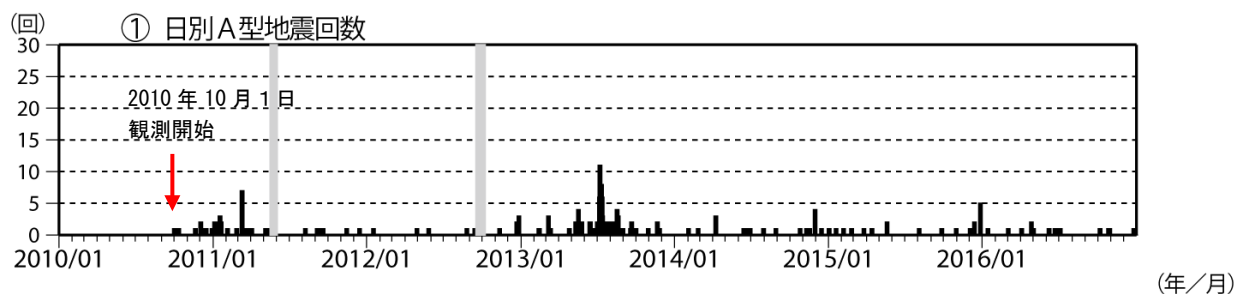


図 2 新島 火山活動経過図(2010 年 8 月 2 日～2016 年 12 月 31 日)

- ①②新島周辺の日別地震回数
 - ・ 図の灰色部分は機器障害のため欠測。
- ③ GNSS 連続観測による基線長変化 (国) : 国土地理院
 - ・ ③は図 4 の GNSS 基線③に対応しています。

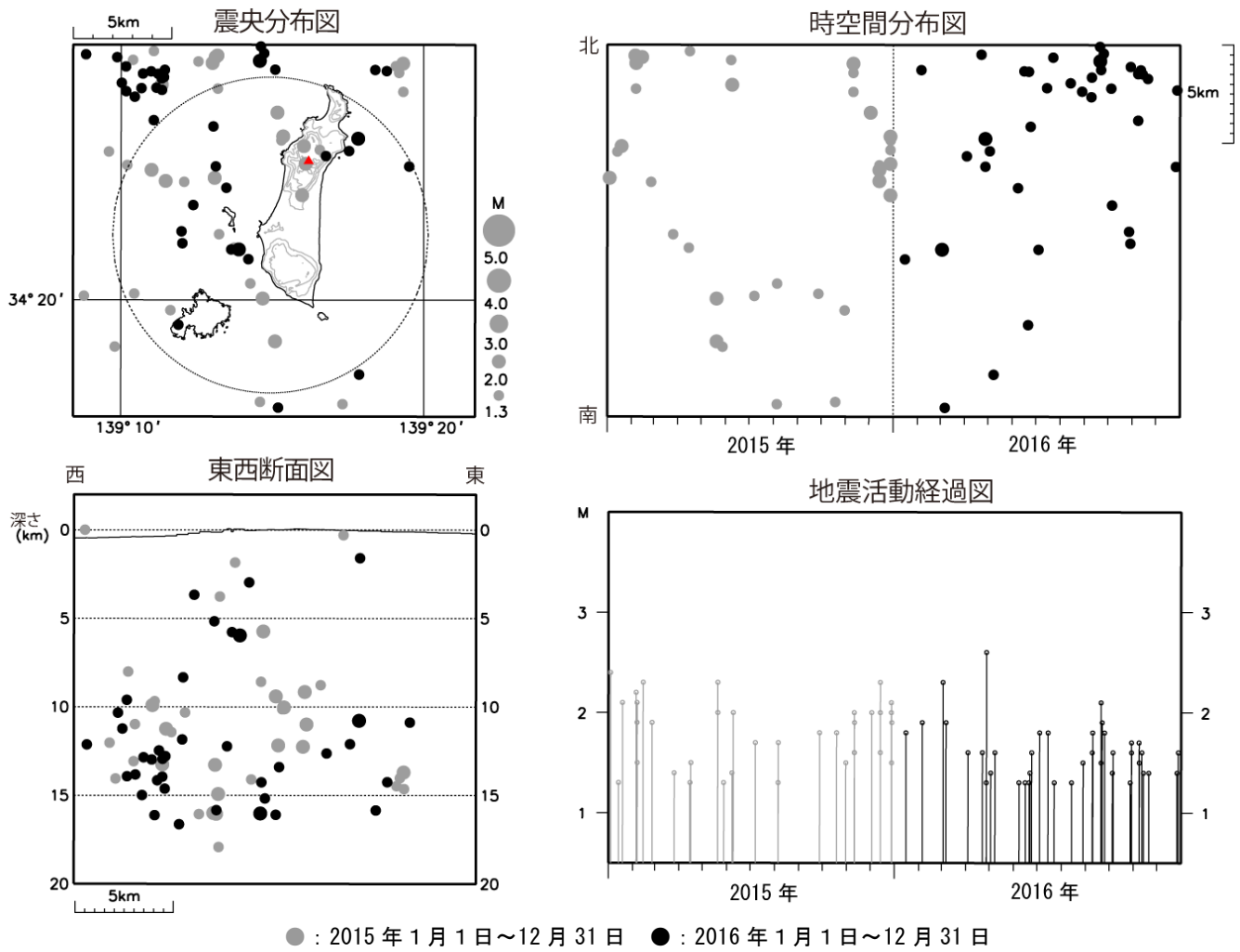


図3 新島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動（2015年1月1日～2016年12月31日）

- ・ M（マグニチュード）は地震の規模を表し、M1.3以上の地震を示しています。
- ・ 図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

表 1 新島 2016 年の日別地震回数

計数基準：瀬戸山南観測点

- ・ A 型地震 : 瀬戸山南から半径 8 km、深さ 20km 以内
2016 年 4 月 1 日から M1.3 以上の地震を計数しています。
- ・ B H 型地震 : 瀬戸山南振幅 $4.0 \mu\text{m/s}$ 以上

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
3日	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
4日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
22日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
25日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
27日	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0
28日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
30日	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31日	0		0		0		0	0		0		0
月合計	1	0	1	3	1	3	1	0	0	3	0	1
年合計	14											

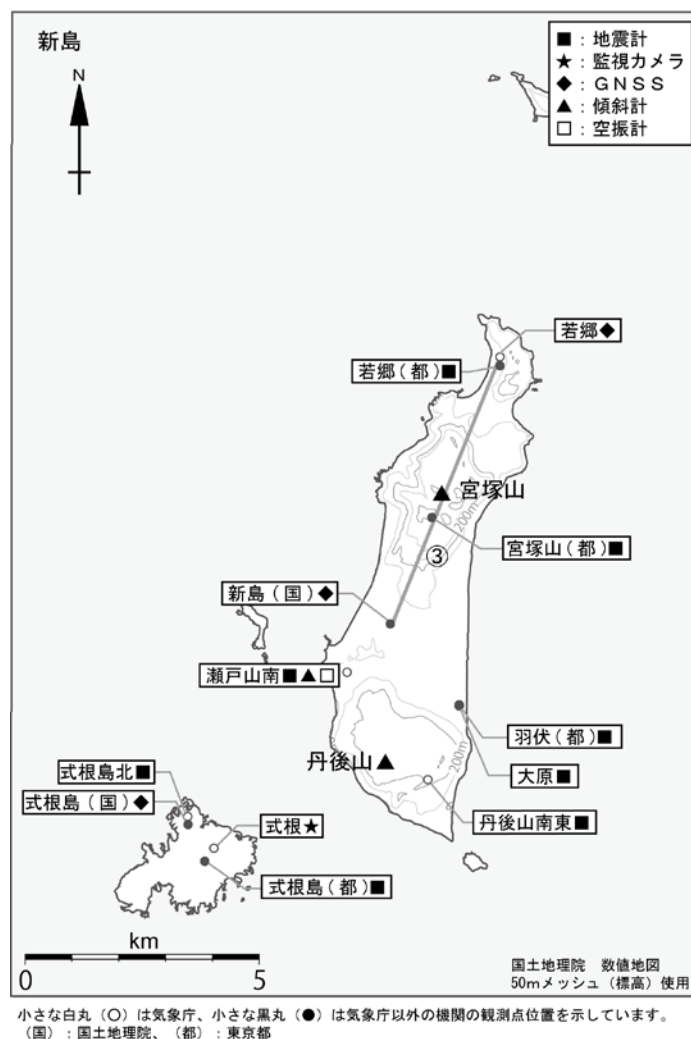


図 4 新島 観測点配置図 (GNSS 基線は図 2 の③に対応しています。)

表 2 新島 気象庁の観測点一覧

測器種類	地点名	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高(m)			
地震計	瀬戸山南	34° 21.76′	139° 14.92′	41	-98	2010.8.2	短周期 3成分
	新島大原	34° 21.36′	139° 16.45′	57	0	2010.1.21	短周期 3成分
	式根島北	34° 20.08′	139° 12.64′	39	0	2012.7.3	短周期 3成分
	丹後山南東	34° 20.47′	139° 15.98′	214	-3	2016.12.1	広帯域 3成分
傾斜計	瀬戸山南	34° 21.8′	139° 14.9′	41	-98	2011.4.1	
空振計	瀬戸山南	34° 21.8′	139° 14.9′	41	2	2010.8.2	
GNSS	若郷	34° 25.4′	139° 17.0′	18	20	2010.10.1	2周波
監視カメラ	式根	34° 19.7′	139° 13.0′	40		2010.4.1	高感度